

※ 年末年始特別警戒隊・交通事故防止運動出発式実施 ※

令和元年12月10日から令和2年1月10日まで、年末年始特別警戒隊・交通事故防止運動の実施に伴い、肝付警察署において、交通安全協会、防犯ボランティア、大隅戦士ハヤブサキング、保育園児など多くの方々に参列いただき、出発式が開催されました。式典では肝付町長の挨拶、肝付警察署長の挨拶の後、東串良町の認定子ども園青葉保育園児がマーチング演奏を披露し、参列の皆さんに元気を与えてくれました。また、肝付地区安全運転管理協議会(西元勇会長)より管内の幼稚園と保育園に横断旗が贈られ、式典の中で認定子ども園青葉保育園の栲蓮恩(れおん)君と竹元奈央(なお)ちゃんが贈呈を受けました。式典終了後、肝付警察署管内で事件・事故が起きないまちづくりを目指し、交通課長の「乗車、出発！」の号令で、白バイを先頭に、パトカー、青パト隊が警察署を出発し、管内の安全パトロールに出動しました。



＝受賞おめでとうございます＝

令和元年10月8日、鹿児島県警察本部において全国地域安全運動鹿児島県大会があり、功労者の表彰が行われました。肝付地区管内では、東串良町の大崎久さんに全国防犯栄誉銅賞、肝付町の山崎順一郎さんに鹿児島県防犯功労賞が贈られました。

また、同年6月には肝付町の上岡ヒトミさんに全国少年補導栄誉銅賞、東串良町の前原和浩さんに鹿児島県少年補導功労賞、肝付町の青パト隊きばろ会(橋口晋也隊長)に鹿児島県団体功労賞が贈られました。この表彰は、長い間防犯活動に取り組んでいただき、安全で安心なまちづくりに大きく貢献されたことなどが高く評価されたものです。皆さまには今後も更なる活動をお願いいたします。



<<不審者対応訓練実施>>

令和元年11月11日、子供の福祉施設はなのこ園において、子供に会いに来たと刃物を持った不審者が入園、110番通報で駆け付けた警察官に身柄確保される想定で不審者対応訓練を行いました。肝付警察署生活安全刑事課課長代理による講評の中で、不審者侵入後の対応や110番通報の流れも良く出来ていた。不審者侵入の予防策として施設の入り口に警告用の「関係者以外、立ち入り禁止」などの看板設置も有効的であると提案しました。最後に刺股やフットキャッチャーの扱い方の実技教養が行われました。



うそ電話詐欺に注意!!

これまでのうそ電話詐欺の手口に加え、「**圧着はがき**」を送りつける、架空請求と思われる新たな手口が県内で確認されています。不審なはがきや電話・メールでのお金の請求は詐欺です。おかしいと思ったら、まず**家族や警察に相談**しましょう。



うそ電話詐欺に
遭わないように!!